

C-1

出展団体名	北浦・環境パートナーシップ市民事業（アサザ基金）	
発表者所属	NPO法人アサザ基金	
発表者氏名	飯島 博	
発表タイトル	湖と森と農と人が喜ぶ環境パートナーシップ市民事業	
ねらい	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネスパートナー探し	
	<input type="checkbox"/> 共同研究パートナー探し	
	<input type="checkbox"/> 共同製品開発のパートナー探し	
	<input type="checkbox"/> 所有技術シーズの顧客（ライセンス）探し	
	<input type="checkbox"/> その他（ ）具体的に	
キーワード	①生態系の保全	②農業に環境の観点を
	③内水面漁業の振興	④湖が喜ぶ野菜たち
要 旨（アピールポイント）		
<p><u>アサザプロジェクト</u> アサザプロジェクトは「100年後にトキを霞ヶ浦へ」を目標に展開している市民型公共事業です。湖の再生に向けて新たなビジネスモデルを構想・開始しました。</p> <p>当ビジネスモデルの目的：環境保全と農水業再生の一石二鳥！</p> <p>霞ヶ浦・北浦の外来魚・未利用魚（富栄養化の一因とされるチツソ・リンを含有）を漁業連合から買い上げ、魚粉化。魚粉を使用して農産物を流域で生産（流域農業）。大消費地や地元へ出荷し、最終消費者も参加し高付加価値ブランドを創出。チツソ・リンを効率的・持続的に湖から回収。</p> <p>湖由来の魚粉を使った作付けを開始！流域の農業団体（有限会社ギルド、JA八郷）とNPOが連携し、作付け、消費者の食卓に出荷。名づけて「湖が喜ぶ野菜たち」ブランド。ブランドを裏打ちするものとして、生産者自ら設定する努力目標「ものさし」を提示。環境への取り組みを消費者に見える仕組みを作ります。湖から食卓まで結ぶことで、循環型社会システムを創ります。</p>		